

# 平成29年度社会福祉法人長洲町社会福祉協議会事業報告

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

## I 総務課

少子高齢化の進展により、家庭内、地域社会のつながりも希薄化しています。このような中、既存の制度の対象とならない課題や地域の様々なニーズに対し支援を行い、住民主体による「自助」「互助」の推進のに向けた取り組みを行いました。また、引きこもりや社会的孤立の問題、権利擁護、生活困窮、子育て世帯、青少年の不登校やいじめ、引きこもりなど日常生活に不安を抱えている方へ寄り添いながら支援を行いました。

### 1 理事会、評議員会の開催

#### (1) 理事会

回数	日時	提出議案
第1回	5月30日(火) 午前10:00～	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度会計予算流用について</li> <li>平成28年度予算の専決補正の報告について</li> <li>経理規程の一部変更について</li> <li>平成28年度事業報告及び決算について</li> <li>平成29年度定時評議員の招集について</li> <li>平成29年度新役員候補者の承認について</li> <li>平成28年度日赤募金会計決算について</li> </ul>
第2回	6月13日(火) 午後4:00～	<ul style="list-style-type: none"> <li>会長・副会長の選任について</li> </ul>
第3回	同意書による理事会議決	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度第1次補正予算(案)について</li> </ul>
第4回	3月22日(木) 午前10:00～	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度会計予算流用について</li> <li>平成29年度第2次補正予算(案)について</li> <li>定款及び諸規程の一部改正について</li> <li>緊急対応生活援助事業実施要綱の制定について</li> <li>平成30年度事業計画(案)及び予算(案)について</li> <li>平成30年度定時評議員会の招集について</li> <li>平成29年度日赤募金会計予算(案)について</li> </ul>

#### (2) 評議員会

回数	日時	提出議案
第1回	6月13日(火) 午後1:30～	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度事業報告及び決算について</li> <li>新役員(理事、監事)の選任について</li> <li>報酬等の支給基準(評議員、役員)の承認について</li> </ul>
第2回	同意書による評議員会議決	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度第1次補正予算(案)について</li> </ul>
第3回	3月29日(木) 午前10:00～	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度第2次補正予算(案)について</li> <li>諸規程の一部改正について</li> <li>平成30年度事業計画(案)及び予算(案)について</li> </ul>

#### (3) 監査

回数	日時	内容
第1回	5月19日(金) 午前9:30～	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度決算監査</li> </ul>

## II 地域支援の重点事業の成果及び実績

### 1 地域住民の参加と協力による地域福祉活動の推進

本会が行う地域福祉活動の母体となる「ふれあい地区社協」に対し、支援を行うとともに長洲町からの受託事業に取組み、ふれあい地区社協の活動の充実と拡充及び、住民主体の地域福祉活動推進に努めました。

#### (1) ふれあい地区社会福祉協議会

##### ア 役員会・代表者会議

区 分	日 時	場 所
第1回役員会	7月6日(木) 午後1時30分～3時	ふれあいセンター
第2回役員会	11月5日(日) 午前10時30分～11時	
第3回役員会	12月5日(木) 午前10時～11時30分	
第4回役員会	3月28日(水) 午後2時30分～4時	
第1回代表者会	8月3日(木) 午前10時～11時30分	

##### イ ふれあい地区社協校区别研修会

日 時	校 区 (場 所)	参加 者数	研修会内容
7/23(日) 10:00～12:00	六栄校区 (地域福祉センター)	63人	内容：口からはじめる健康づくり ～命は口から～ 講師：くまもと歯っぴーかむカム ひごまる協議会 歯科医師 吉良 直子 氏
9/2(土) 10:00～12:00	長洲校区 (町民研修センター)	32人	
10/21(土) 10:00～12:00	腹赤校区 (平原区公民館)	57人	
9/12(火) 10:00～12:00	清里校区 (梅田区公民館)	21人	内容：長洲町の介護予防事業と高齢化の状況について 講師：福祉保健介護課 参事 生山 尊澄 氏

##### ウ ふれあい地区社協合同研修会開催

地域住民相互の親睦と融和を深め、より一層のふれあい地区社協活動に取り組みよう講演会や各地域の活動報告を行いました。

日時・場所	内 容
11月29日(水) 午前9時～正午 ながす未来館	講 演 演題：「知っ得！悪質商法の手口！～悪質商法とその対応～」 講師：金融広報アドバイザー 橋田 敬一氏 校区别代表者活動報告 腹赤校区(平原区 上野峰廣氏) 清里校区(梅田区 土山和治氏) 六栄校区(鷺巣区 城戸邦晴氏) 長洲校区(西新町区 草野武人氏) 地区活動報告(校区代表) 六栄校区(塩屋区) 腹赤校区(平原区) 清里校区(建浜区) 長洲校区(西新町区) 地域物産店参加地域 高田区 赤田区 永方区 鷺巣区 西新町区 大明神区

##### エ 社協会長杯グラウンドゴルフ大会開催

地区社協相互の親睦と交流及び健康の保持増進と健康意識の高揚を図るために実施しました。

日 時 6月2日(金) 午前9時から正午まで  
 場 所 クリーンパークファイブ グラウンド  
 参加者 参加地区 24地区 38チーム 参加人数 228人

(2) ボランティアセンター事業の推進

ア ボランティア活動育成事業

- (ア) ボランティア協力校指定事業 町内小学校4校 中学校2校
- (イ) ボランティア団体活動支援金の助成 2団体
- (ウ) クリーンウォークの実施(共催:長洲町手をつなぐ育成会)

日 時 11月3日(金) 9時~10時30分  
 実施場所 国道501号線沿い及び中道児童公園から町役場周辺  
 参加人数 63人

イ 総合学習

ボランティア協力校の依頼に基づき総合的な学習の時間に福祉を身近に感じる体験学習を行うため、講師の紹介や、社協職員の指導による車いす操作体験などを行い、福祉教育の推進を図りました。

学校名	月 日	内 容	講 師	参加者数
長洲中学校	11月16日(木)	点字教室	社協 職員	30人
六栄小学校	9月19日(火)	車いす体験		14人
腹赤小学校	12月15日(金)	車いす体験・高齢者疑似体験		33人

(3) 児童・青少年福祉活動

ア 新小学一年生への援助

入学児童114人分の入学祝として(クーピー)を贈呈しました。

イ 子どもデイサービス事業

月 日: 7月27日(木) 28日(金) (2日間)  
 参加者: 小学生 21人 学生ボランティア 10人

(4) 母子・父子福祉活動

新中学一年生を持つひとり親家庭を対象に、中学校入学支度金を21人に対して助成を行いました。

(5) 各団体への支援活動

月 日	支援団体/内 容	場 所
11月8日(水)	【老人クラブ連合会】 老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会への協力	長洲町 スポーツセンターグラウンド
10月27日(金)	【身体障がい者福祉協議会】 玉名郡身体障がい者球技大会協力援助	和水町総合グラウンド
8月12日(土)	【ひまわりの里】 夏祭り出店協力及び職員派遣等支援	腹赤小学校グラウンド
3月18日(土)	【スローすてっぷ】 第5回春まつり in スローすてっぷ出店協力及び職員派遣等支援	スローすてっぷ

(6) 実習生受入れ

学校人	受入期間	内 容	受入数
九州看護福祉大学	7月31日(月)~9月1日(金) 2月5日(月)~3月9日(金)	相談援助実習	2人

## 2 福祉サービス相談窓口としての機能の充実

### (1) 心配ごと相談所

毎月第一火曜日に財産、家族問題等の相談について弁護士による相談所を開設しました。

相談内容	住宅	家族	結婚	離婚	財産	心身障害者 (児)福祉	職業・ 生業	その他	合計
件数	1件	5件	1件	3件	5件	1件	2件	3件	21件

### (2) 生活福祉資金貸付・小口貸付

低所得・障がい者・高齢者世帯等に、県社協の資金貸付事業の「生活福祉資金貸付事業」や本会の小口資金貸付事業「福祉金庫」で経済的に支えるとともに、生活の安定や自立支援に向け対応しました。

#### ア 生活福祉資金貸付事業

種別	相談件数	申請件数	決定件数	他制度等 繋ぎ	対象外・ 相談のみ
福祉資金貸付	6件	0件	0件	3件	3件
教育支援資金貸付	6件	0件	0件	3件	3件
総合支援資金貸付	17件	0件	0件	7件	10件
緊急小口(特例貸付)	2件	0件	0件	1件	1件
不動産担保資金	2件	0件	0件	0件	2件
計	33件	0件	0件	14件	19件

#### イ 福祉金庫貸付事業

種別	相談件数	申請件数	決定件数	不承認 件数	取下げ 件数	対象外・ 他制度等
福祉金庫貸付	17件	15件	15件	0件	0件	2件

## 3 地域福祉権利擁護事業

判断能力が不十分で日常生活を営むのに支障がある方に対して、安心して暮らせる環境整備、生活支援等により生活上の安定及び負担の軽減に努めました。

実利用数	年度当初 利用者数	新規契約	契約解除	支援員数	対応回数
10人	7人	4人	1人	5人	746回 (支援員・職員対応)

※ 実利用数内訳 認知症 6人 知的障害者 3人 その他 1人

## 4 預かりサービス

地域福祉権利擁護事業の補完的サービス、または対象外の方も利用できるサービスとして預かりサービスを平成26年4月1日より実施しました。

実利用者数 4人 対応回数 244回

(実利用数内訳 認知症 1人 精神障害者 1人 その他 2人)

## 5 赤十字講習会

### (1) 日赤奉仕団の講習会開催

赤十字奉仕団としての自覚を促し、意識の高揚を図るとともに、活動するために必

要な知識と技術を身に付けることを目的に開催しました。

実施日	内 容	講 師	参加者数	場 所
6月25日(日)	心肺蘇生法及び災害が起こった時の対応について	日赤救急法指導員 山内 俊雄 氏	25人	中央公民館

## 6 受託事業

### (1) 安心生活基盤構築事業

誰もが安心して日常生活を維持できるよう、地域住民相互の支え合いの取組として有償ボランティア「ささえあい」事業を展開していきました。

ア 有償ボランティア推進委員会の開催(年3回)

第1回 4月21日(金) 第2回 9月25日(月) 第3回 3月28日(水)

イ 協力会員交流研修会

第1回 4月25日(火) 参加者 40人 第2回 2月28日(水) 参加者 44人

平成29年度新規登録者数 協力会員数 32人 利用会員数 19人

累 計 協力会員数 106人 利用会員数 52人

ウ 有償ボランティア利用実績報告

利用内容	利用件数	実利用者数
掃除・片付け	85件	腹赤新町1人、磯町1人、下東1人、駅通り1人、東荒神1人、新山1人、宮の町1人
ゴミ出し	465件	出町1人、葛輪1人、向野3人、新町1人、下東1人、駅通り1人、東荒神1人、新山1人
買物	97件	下東1人、駅通り1人、東荒神1人、宮崎1人
薬の受取り	3件	今町1人
計	650件	22人

エ 有償ボランティア「ささえあい」事業地域説明会 18地区 23回

### (2) 生活困窮者総合相談支援事業

生活困窮者自立支援法が平成27年4月1日に施行され、生活保護に至る前から生活困窮者の相談に対応し生活困窮者が抱える課題を把握するとともに、困窮状態から早期に脱却することを目的に包括的な支援に取り組みました。

前年度からの継続 30件(内 継続支援中 11件 他機関へ繋ぐ 5件 終結 14件)

新規相談件数 24件(内 継続支援中 15件 他機関へ繋ぐ 3件 終結 6件)

## 7 子育て支援・児童健全育成事業の推進

### (1) 子育て支援センター事業

子育て支援の拠点として、子育てに関する関係機関との調整を図り、相談や指導を行い、孤立しがちな子育て期の親子が安心して過ごせる場所の提供や同世代の子を持つ親同士の情報交換や相談、交流をできるように「にこにこサロン」及び「1歳の誕生会」などを開催しました。

また、子育て支援センターの行事や内容を周知する為、情報誌「にこにこ通信」の発行を行い、子育てサークルを支援し、より多くの町内の方に「子育て支援センター」を知っていただけるように、行事内容を充実させ実施しました。

開館日数	利用者延人数	一日平均利用者
303日	幼児 5,059人、 大人 3,767人	29人

ア 各種行事 (開催場所：子育て支援センター)

月 日	行事内容及び参加者数	
毎月第1木曜日	<b>◆にこにこサロン</b> 4月：お花見 6月：歯について学ぼう 8月：水遊び 10月：幼児安全法（講師：日赤熊本県支部） 11月：子育て講演会（講師：高岡真由美氏） 12月：クリスマス会 2月：豆まき 5月：こどもの日 7月：七夕 9月：ミニ運動会 1月：鏡開き・ぜんざい会 3月：ひなまつり・送る会 延べ利用者数 大人 269人 子ども 345人	
4月26日(水) 10月25日(水)	<b>◆はいはい・よちよち大会(年2回)</b> 大人 34人、子ども 34人 大人 60人、子ども 55人	
6月29日(木)	<b>◆英語であそぼう(年1回)</b> 大人13人、子ども16人	講師： 古庄哲子先生
12月14日(木)	<b>◆クリスマスアート(年1回)</b> 大人9人、子ども11人	講師： 國崎智恵先生
9月23日(土)	<b>◆コンサート(年1回) ※世代間交流事業</b> 大人50人、子ども51人	講師： 酒井円香先生
7月20日(木) 10月20日(金) 1月19日(金)	<b>◆ベビーマッサージ(年3回)</b> 大人8人、子ども8人 大人15人、子ども15人 大人13人、子ども15人	講師： 藤本よしみ先生
12月16日(土)	<b>◆人形劇鑑賞会(年1回) ※世代間交流事業</b> 演題「おむすびころりん」 大人39人 子ども44人	人形劇団かすぺる
8月23日(水) 2月14日(水)	<b>◆親子コミュニケーション体操(年2回)</b> 大人14人 子ども18人 大人11人 子ども15人	講師： 中山里佳先生
5月15日(月) 11月27日(月)	<b>◆リトミック(年2回)</b> 大人8人 子ども10人 大人9人 子ども13人	講師： 中尾紗知先生
毎月(年12回)	<b>◆1歳の誕生会</b> 参加者：町内の1歳を迎える幼児とその保護者 大人 94人 子ども 119人	
毎週火曜日	<b>◆ごきげんタイム</b> 内容：手遊び・リズム遊び・折り紙・シール遊び・お話会・制作等 大人 617人 子ども 777人	
年間 全17回	<b>◆フランク先生の英語教室</b> 大人 153人 子ども 219人	
随 時	<b>◆地域支援活動・幼児健診支援・サークル支援活動等</b> 町で行われる「7か月健診」や「2か月広場」などの支援や子育てサークル「でてこんね～」の支援を行いました。	

(2) ファミリーサポート事業

幼児・児童を子育て中の保護者が「安心して楽しく子育てができるよう」援助を受け

る方と、援助を行う方との会員登録制度による相互援助活動により、家庭的保育の支援を行う体制をとりました。

(3) 児童館事業

児童に健全な遊びの場を与え、健康を増進し、情操を豊かにしいつでも気軽に利用できる環境づくりに努め、児童館の周知や各機関との連携を図りながら少年期の子育て支援を行いました。

月 日	行事内容及び参加者数
5月13日(土)	◆児童館まつり 大人 71人 子ども 143人 幼児 76人 中学生ボランティア 14人 大学生ボランティア 8人 計 312人
年10回	◆児童館クラブ 6月：交流会 7月：料理教室 8月：化学教室 9月：防災教室 10月：伝承遊び 11月：ダンス教室 12月：クリスマス会 1月：絵手紙教室 2月：玉名郡市児童館交流会 3月：お別れ会 会員数 30人
毎月1回	◆ビデオシアター 延利用者数 子ども102人、幼児76人、大人33人 場 所：中央児童館(年1回 六栄保育所) 内 容：ビデオ鑑賞会
8月2日(水)	◆フランク先生の英語教室 参加者 大人7人 幼児9人 小学生5人 中学生9人
8月8日(火)	◆ものづくり「和紙のランプシェード」制作 参加者数：20人 講師：熊本ものづくり塾 原嶋氏
7月24日(月) 8月10日(木)	◆カルチャー教室(書道・料理) 書道 参加者数：児童30人 講師：竹本みどり先生 料理教室 参加者数：児童12人 講師：田上蘭子先生
7月26日(水)	◆ジュニアリーダー研修会(年1回) 八女伝統工芸館 体験活動「和紙すき」 参加者：児童17人
11月25日(土)	◆フラワーアレンジメント教室 参加者：児童8人 講師：宮野幸子先生
9月23日(土)	◆コンサート(※世代間交流)子育て支援センターと合同 参加者：児童7人 講師：酒井円香先生
12月16日(土)	◆人形劇鑑賞会(※世代間交流)子育て支援センターと合同 参加者：児童5人 演題「おむすびころりん」人形劇団かすぺる
2月12日(月)	◆お菓子づくり 参加者：児童30人 内容：バレンタインチョコ作り
1月4日(金)	◆新春書初め大会 参加者：児童22人 講師：竹本みどり先生
夏休み期間中	◆出前講座(長洲町内小学校 学童) 六栄・腹赤・長洲・清里小学校の4つの学童へ 内容：夏休み期間中、ぶんぶんゴマの制作

### Ⅲ 地域包括支援課

#### 1 包括的支援事業（地域包括支援センター）

##### (1) 介護予防ケアマネジメント業務

有明地域リハビリテーション広域支援センターの理学療法士とともに、地域住民への介護予防の取り組みとその方法、ロコモ予防などについての周知を図りました。

##### (2) 総合相談支援業務

(相談実績報告)

相談関係	相談回数	相談関係	相談回数
本人	459 件	区長	20 件
家族	176 件	近隣	18 件
関係機関(行政・社協)	56 件	医療機関	96 件
ケアマネ・介護サービス事業	70 件	その他	14 件
民生委員	58 件	合 計	967 件

(相談対象者との関係)

相談方法	相談回数
来所	440 回
電話	285 回
訪問	176 回
情報提供	46 回
その他	20 回
合 計	967 回

(相談内容)

相談内容	相談回数
介護に関する事	231 回
介護保険に関する事	283 回
地域支援事業に関する事	207 回
健康管理や医療保険に関する事	93 回
福祉サービスに関する事	41 回
日常生活に関する事	83 回
高齢者虐待に関する事	15 回
権利擁護・成年後見に関する事	12 回
消費者被害に関する事	2 回
合 計	967 回

##### (3) 権利擁護業務

(相談対応)

相談内容	相談件数
高齢者虐待に関する事	15 件
権利擁護・成年後見に関する事	12 件
消費者被害に関する事	2 件

(高齢者虐待に関する対応・会議)

高齢者虐待に関しては、本人及び関係者への聞き取りによる事実確認及び対応を行った事案が2件、緊急性を判断する会議を実施して対応方針を決め、対応した事案が1件ありました。

##### (4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

高齢者が住み慣れた地域で暮し続けることができるよう、個々の高齢者の状況変化に応じた適切なケアマネジメントの長期的な実施、ケアマネジャーの技術向上のためケアマネジャーの日常的個別指導、支援困難事例等への指導・助言、ケアマネジメントの公正中立性の確保を図るため、地域のケアマネジャーの後方支援するとともに、多職種の連携・協働による長期継続ケアの支援を行ないました。

(相談対応の回数)

支援内容	回数	支援内容	回数
ケアプラン	44 回	モニタリング・評価	21 回
サービス担当者会議	9 回	同行訪問	2 回



(研修会の開催)

在宅医療・介護連携に係る研修会・懇親会

日 時：2月23日(金)

テーマ：薬だつ話「薬の飲み忘れ」

講 師：ヤマムラ薬局 管理薬剤師 山村正人 氏

参加者：医師・薬剤師・介護支援専門員・介護事業所・行政等 55 人

(5) 認知症総合施策事業

ア 認知症サポーター養成講座開催

認知症になっても安心して暮らせるまちを目指すため、認知症を正しく理解し、認知症の方や家族を温かく見守る応援者になってもらう認知症サポーターの養成を実施しました。

日 付	対象者	人 数
7月6日(木)	腹赤小学校6年生	29人
10月18日(水)	オレンジカフェ「みらい」	21人
11月8日(水)	六栄小学校6年生	46人
12月8日(金)	腹栄中学校1年生	53人
3月22日(水)	熊本県看護協会	8人
3月29日(水)	磯町区	15人
合 計		172人

イ 認知症カフェの開催の支援

町内4事業所(せいわ長洲の里、月華苑、心の花、げんきの館)で開催されている認知症カフェについて、内容の検討や当日の準備、運営と関わりながら支援をしています。

ウ 認知症の方に対する声かけ・搜索模擬訓練の開催

認知症の方への接し方や対応を学び、行方不明者発生時を想定した搜索・通報の訓練も合わせて実施することで、認知症の方やその家族を地域で見守り、支援の輪を広げることができました。

日 付	内 容	人 数
9月3日(日)	認知症の人に対する声かけ・搜索模擬訓練 in 下東	47人
10月28日(土)	認知症の人に対する声かけ・搜索模擬訓練 in 梅田	46人
3月10日(土)	認知症の人に対する声かけ・搜索模擬訓練 in 松原	45人

エ RUN伴

認知症の方や家族、支援者、一般の人が一緒にタスキをつなぎゴールを目指し、「認知症になっても安心して暮らせていける町づくり」を推進する活動を実施しました。

日 付	内 容	人 数
11月11日(土)	RUN伴 長洲会場	約200人

オ 認知症初期集中支援チーム

認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等の提供の早期診断・早期対応を目的として支援しました。

新規相談数	訪問回数
3件	60回

(6) 地域ケア会議の開催

個別課題を中心に、関係者や専門職、行政と共に課題解決に向けた会議を開催し、情報共有やネットワーク化を目指しています。また個別課題から地域の課題を見出すことを目指しました。

日付	内容	事例数
10月23日(月)	個別課題	1事例
2月22日(木)	個別課題	1事例
毎月第3木曜(定例)	介護予防ケアマネジメント	26事例

(7) 有明圏域地域包括支援センター連絡会事務局

圏域の2市4町の包括支援センター同士の情報交換や研修開催により、互いのスキルアップや連携を深めることができました。

また、県の補助事業を受託し、以下の研修会等を開催しました。

日付	内容	参加者
10月18日(水) ～19日(木)	地域ケア会議先進地視察研修(大分県杵築市・国東市)	20人
2月19日(月)	地域ケア会議研修会 「その人らしい生活と自立支援の実現を目指す地域ケア会議とは」講師：前熊本県地域ケア会議アドバイザー 岡山隆二氏	188人

(8) 長洲町介護サービス事業者連絡協議会の事務局

ア 研修会等

日付	内容	参加者
5月22日(水)	その人らしい生活実践ネットワーク 第1回リーダー研修	11人
7月26日(水)	第1回研修会「災害時実施に動けるフローチャートを作ろう」 講師：長洲町総務課 川島 武 氏	24人
8月 8日(火)	民生委員・児童委員定例会における意見交換会	12人
10月19日(木)	第2回研修会「30年度の改正に向けての自立支援のあり方」 講師：大石逸子先生	64人
11月29日(水)	その人らしい生活実践ネットワーク 新人・パート研修	12人
1月24日(水)	その人らしい生活実践ネットワーク 第2回リーダー研修	10人

イ 役員会

3回開催し、事業の打ち合わせや情報共有を図りました。

## 2 指定介護予防事業

介護保険認定の要支援1・2を受けた高齢者に対して、目標指向型の介護予防サービス計画書の作成を行い、また、介護予防・日常生活支援総合事業への移行支援を行いました。

(ケアプラン作成件数)

包括 820件 委託 250件

\*委託先の居宅介護支援事業所：7事業所(町内3事業所、荒尾市2事業所、玉名市1事業所、福岡県1事業所)

## 3 生活支援体制整備事業

### (1) 生活支援体制整備事業

ア 介護予防リーダーの養成

(ア) 二期生養成講座 養成人数 7人

養成講座：4月27日(木)から6月22日(木)全8回

準備講座：6月29日(木)から7月6日(火)全2回

三期生養成講座 養成人数 15人

養成講座：9月1日(金)から10月20日(金)全8回

準備講座：10月27日(金)から10月31日(火)全2回

講師：有明圏域リハビリテーション広域支援センター  
理学療法士 北尾昌平氏・寺本さおり氏・宮本彰吾氏／3名

(イ) 元気あっぷ体操教室活動状況

元気あっぷリーダー養成講座終了されて、35名の方が「元気あっぷリーダー」として地域の公民館等で体操の指導を実施しています。

(元気あっぷ体操教室開催回数及び参加延べ人数)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開催 件数	8回	9回	8回	7回	9回	13回	16回	20回	28回	23回	29回	36回
参加 人数	109人	123人	114人	84人	87人	179人	219人	253人	307人	261人	318人	368人
年間合計			開催件数 206回			参加人数 2,422人						

(ウ) 元気あっぷリーダー（一期生）フォローアップ講座

期間：4月12日（水）および4月19日（水）

(エ) 元気あっぷリーダー（一・二期生）フォローアップ講座

期間：12月5日（火）

イ 通所型サービスA事業利用者の修了支援

通所型サービスA事業のプログラムを受け、その後必要な方に対し家族や地域とのつながりを支援し、自宅や地域での生活が安心して継続できるように支援しました。

ウ 介護予防拠点施設等での介護予防に関する啓発活動

地域の介護予防拠点施設等を訪問し、げんきの館の役割や、活動内容・活用方法等を説明し、早い段階で予防認識や閉じこもり予防、地域での見守り・支え合いづくりの啓発活動を行いました。

エ 関係機関や介護サービス事業所等との連携強化

元気あっぷ体操教室利用者で要介護認定を受けている方について、利用中の様子の変化等を担当ケアマネや介護サービス事業所へ報告を行い、情報の共有化に努めました。また、虚弱な利用者で支援が必要と思われる方については、行政担当課や包括支援センターへつなぎ、継続支援を行いました。

(2) 一般高齢者予防事業

ア 一般高齢者への介護予防教室の開催

開催延べ数	参加者延べ人数
196 教室	1,647 人

イ 認知症カフェ「にじいろカフェ」の開催（奇数月第3木曜日）

日付	参加者	ボランティア	主な内容
5月18日（木）	33人	6人	アッシーさんによる「うたごえ喫茶」
7月20日（木）	16人	5人	ミニ夏祭り
9月21日（木）	20人	3人	うたごえ喫茶
11月16日（木）	12人	3人	お部屋を彩る私だけのリース作り
1月18日（木）	18人	4人	鏡開き、お正月かざり作り（紙遊び）
3月15日（木）	15人	4人	「ハーモニーながす」による合唱

4 介護予防ケアマネジメント事業

介護予防・日常生活支援総合事業におけるサービス利用希望者へのケアプラン作成を行いました。

(ケアプラン作成件数)

包括 1,241 件 委託 143 件

## 5 通所型サービスA事業

介護予防・日常生活支援総合事業における通所型サービスA事業を実施しました。

高齢者支援施設「げんきの館」において、住み慣れた地域での生活が継続できるように、一人ひとりの利用者のニーズに合わせ、地域や各関係機関、専門職とのネットワークを活用し、予防的視点を重視した自助力・互助力の向上の支援に努めました。

- 循環型サービスの仕組みづくりとして、自助力・互助力の機能を高められるようなサービス内容の工夫に努めました。
- 介護サービスからの卒業(自立支援)に向けて、各関係機関と連携し、協働的かつ一体的な取り組みに努めました。
- 利用者の趣味や特技を活かせる内容として、「趣味活動の場」を提供し、利用者同士の相互の「教え合い、学び合う」関係づくりに向け、より一層の生きがいがづくりの提供に努めました。
- 社会参加を推進するとともに、自分が住んでいる地域との絆を深めてもらうために、ご本人が持っている能力を維持継続できるように支援しました。

### (1) 具体的な提供プログラム

#### ア 運動機能向上プログラムの導入

(ア) 有明地域リハビリテーション広域支援センターと連携し、「くまもとホクホク体操」を導入し、運動機能評価を3か月毎に実施しました。

(イ) 利用者を地域活動につなげられるよう、自宅でもできる健康体操の継続に努め、それを含めた個別評価を行い、評価結果を基に個々の利用者への個別プログラムを検討しました。

#### イ 健康教室

町保健センター「すこやか館」と連携し、利用者の健康長寿に向けたプログラムとして、口腔ケアと栄養学についての教室を年2回開催しました。

#### ウ 認知症予防プログラム評価

認知症予防活動として、脳トレプリントやウォーキング、シナプソロジー等を実施し、3か月毎に評価を行ないました。

#### エ 個別プログラムの実施

(ア) 一般高齢者事業(介護予防教室)への自己選択による参加を支援しました。

(イ) 利用者の趣味・特技を活かせる場の提供で、利用者の役割やいきがづくりと利用者同士の教え合いで関係づくりができました。

(ウ) 菜園をつくり利用者による苗や種(じゃがいも・唐芋・ズッキーニ・玉葱・茄子など)の植え付けや収穫を行い、昼食作りやおやつ作り等で還元しました。

#### オ セルフケア確認による健康意識の向上プログラムの実施

(ア) 月間カレンダー(げんきカレンダー)の活用を行い、健康生活の習慣化に向け、一人ひとりの日常生活の状況把握や利用目標・生活上の留意点などの確認を行ないました。

(イ) 血圧や体重のコントロールの必要性のある利用者へは、昼食提供時に減塩の指導を行ったり、自宅での食事内容の記録などから、食生活の工夫などでコントロールし、自己管理の能力向上を支援しました。

#### カ 地域との交流活動の実施

(ア) 地域住民による慰問(敬老会演芸など)があり、町内の他事業所からも来館があり交流が図れました。

- (イ) 長洲こどもの海保育園園児との交流として、月1回「げんきの日」を開催しました。
- (ウ) 編み物などの趣味活動を通して、アクリルたわしやモップ制作など行い、利用者同士のつながりや世代間交流時のお礼の形で地域貢献に取り組む支援ができました。
- (エ) 地域より花苗の提供を受け、利用者による苗植えや、その後の手入れなどの活動につながりました。

(2) 年間利用状況

月	開所 日数	実利用者	(内 訳)		新規者	延利用者	一日 平均
			要支援1・2認定者	基本チェックリスト 該当者			
4月	20日	66人	10(新規0)人	56(新規1)人	1人	236人	11.8人
5月	23日	64人	13(新規1)人	51(新規3)人	4人	266人	11.6人
6月	22日	67人	15(新規2)人	52(新規2)人	4人	264人	12.0人
7月	21日	70人	18(新規3)人	52(新規5)人	8人	266人	12.7人
8月	22日	71人	21(新規3)人	50(新規1)人	4人	286人	13.0人
9月	21日	71人	21(新規0)人	50(新規3)人	3人	294人	14.0人
10月	22日	78人	21(新規0)人	57(新規1)人	1人	295人	13.4人
11月	22日	72人	24(新規4)人	48(新規2)人	6人	285人	13.0人
12月	20日	64人	23(新規1)人	41(新規0)人	1人	235人	11.8人
1月	20日	66人	26(新規2)人	40(新規0)人	2人	230人	11.5人
2月	20日	60人	23(新規2)人	37(新規2)人	4人	212人	10.6人
3月	22日	58人	23(新規0)人	35(新規2)人	2人	245人	11.1人
合計	255日	807人	238(新規18)人	569(新規22)人	40人	3,114人	12.2人

○新規契約者実利用者：40人

○利用者の変動：修了12人 介護認定16人 入院14人 転居3人 自宅療養4人  
死亡3人